

EV用モータの技術トレンド【東京会場+Webセミナー】

日時 2023年6月15日(木) 10:30~16:30

主催 S&T出版株式会社

会場 会場参加:AP秋葉原(東京・秋葉原駅徒歩5分)、Web参加:Zoomウェビナー

受講料 (税込) 55,000円 ⇒ KTR会員価格:1名:44,000円, 2名:49,500円, 3名:67,100円, 4名様以上:20,900円×人数
非会員 ⇒ S&T出版Eメール案内を希望される方:1名49,500円, 2名55,000円, 3名73,700円

※2名、3名同時申込は同一法人内に限ります。

※2名、3名様ご参加は2名、3名様分の参加申込が必要です。

講師 森本 雅之先生 / モリモトラボ 代表 (元 東海大学教授) 工学博士 電気学会フェロー

地球温暖化対策として世界的にエンジン車の販売禁止が検討され、近い将来、電動車のみが販売できるようになるように伝えられている。わが国でも同じような動向である。それに伴い、電動車の研究開発が活性化している。電動車のキーコンポーネントは、モータ、パワーコントロールユニット(PCU)、バッテリーである。このうち、モータの性能は車の性能に直接影響する。すなわち、モータはすべての電動車のキー技術である。

そこで、本セミナーでは、電動車に用いられるモータについて、基本技術、性能、冷却、小型化、高速化等の技術を解説し、今後の動向を展望する。また、最近よく聞かれるe-axleについても述べる。電動車に関連した研究開発に携わる技術者にとって一つの指針となるようなセミナーにすることを目標にしている。

- モータの基本
 - モータの進化
 - モータの原理
 - トルクと出力
 - 交流モータ
 - モータの構成
- 電動車の駆動
 - 自動車を取り巻く環境
 - 電動車の構成と分類
 - 各種電動車のパワートレイン
- EV用モータとは
 - 産業用、家電用モータとの違い
 - 自動車用モータのトルク特性
 - 交流モータの制御
 - 絶縁と信頼性
- モータの冷却
 - 伝熱
- モータの損失
 - 冷却法
- トヨタのモータ
 - トヨタのモータの変遷
 - 巻線
 - 冷却
- ホンダのモータ
 - ホンダのハイブリッドシステム
 - 1モータ(i-DCD)
 - 2モータ(i-MMD)→(eHEV)
 - 3モータ(SH-AWD)
- 日産のモータ
 - 初代LEAF
 - 2代目LEAF
 - 3代目LEAF
 - e-power
 - アリアの巻線界磁モータ
- その他メーカーのモータ
 - テスラ
 - 誘導モータ
 - 48V採用車
- e-axle
 - e-axleとは
 - 各種のe-axle
 - e-axleの課題
- 今後の方向性
 - 高出力化
 - 高速化
 - 高電圧化
 - 可変磁束
 - 製造技術

申込用紙(KTR)

ST230615(EV用モータの技術トレンド)

参加形式選択: 会場 Web

| | | | |
|---|--------|----------|-----|
| 会社・団体名 | | TEL | |
| | | FAX | |
| 住所 | 〒 | | |
| ① 氏名 | 部署・役職 | | |
| | E-mail | | |
| ② 氏名 | 部署・役職 | | |
| | E-mail | | |
| <input type="checkbox"/> KTRコンサルテーション・サービス会員 <input type="checkbox"/> 非会員 ※会員もしくは非会員かを印をつけて下さい。 | | | |
| S&T出版Eメール案内(無料)を <input type="checkbox"/> 希望する | | 受講料振込予定日 | 月 日 |
| 通信欄(3名以上のご参加はこちらにご記入ください) | | | |

※左記ご記入の上、**FAX 06-6232-1056**までお申込みください。

■お申込み方法
セミナー申込書にご記入の上、FAXまたはE-mailでお申し込みください。
S&T出版から、聴講券、会場地図、請求書を送付いたします。
(E-mailでの申し込みはktr@kawasaki-tr.com)

■お支払
銀行振込にてお願いいたします。
受講料のご入金、開催日までお願いいたします。やむなく開催日以降にご入金の場合は、お申込みの際に振込予定日をご記入ください。
領収証の発行はいたしません。

■個人情報の取り扱い
ご記入の個人情報は、商品の発送、事務連絡、ご案内等に使用いたします。